

■感動の作り方■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 462 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

462 目次

1. ご挨拶とお誘い
2. まつむら塾より
3. ブログより：感動の作り方
4. 今週の動向+今後の予定
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. ご挨拶とお誘い

先週の報告とご挨拶

2/15 エスナ市ヶ谷の NK さん、HS さん、声をおかけ下さりありがとうございました。

27 年前のプロジェクトとのお付き合いができるなんて、今後ともよろしく願います。

<https://nanoni.co.jp/19970202-2/>

2/16 パルシステムの TF さん、地主の学校今後ともよろしく願います。

2/19 横浜コミュニティデザイン・ラボの事業説明会でお目にかかった HH さん、TH さん、IT さんよろしく願います。

そして、MK さん、YS さん複式簿記入門講座やりましょうね。

.

今週も、まつむら塾や笑恵館の他は、お誘いできるイベントの予定は有りません。

でも、水曜の診療が済めば、膝トラブルも一区切りしますので、いよいよ外回りを再開したいと思います。

という訳で、まつむら塾はもちろんのこと、「ど素人向け・複式簿記入門講座」や「よろず相談会」など、何でも訪問開催いたしますので、気軽にご相談ください。

それでは今週も、どうぞよろしく願います。

.....

2. まつむら塾より

現在開催中の講座は下記の通り（1 か月分）。

名称	日時・内容	場所	受講料
土曜ガイドダンス講座	毎週土曜日 10-17 時	笑恵館	無料
随時ガイドダンス講座	随時開催、受付中	応相談	無料
実現学（火朝教室）	02/20 (火)17-19 時・B12.理系と文系 02/27 (火)10-12 時・B13.自分とみんな 03/12 (火)10-12 時・B14.見かけと中身 03/19 (火)15-17 時・B15.過去と未来 02/13 (火)10-12 時・B11.疑問とは何か	笑恵館	3,300 円/回
実現学（水夜教室）	02/21 (水)22-24 時・B31.地域と市場 02/28 (水)22-24 時・B32.地域と資源 03/06 (水)22-24 時・B33.地域と格差 02/14 (水)22-24 時・B43 地域と情報	zoom	3,300 円/回

その他、希望者さえいれば、全講座新規開講いたしますので、気軽にお問い合わせください。

■地主の学校・販売中

<https://www.bungeisha.co.jp/bookinfo/detail/978-4-286-23339-0.jsp>

セミナー、読書会など気軽にご相談ください。

.....

3. ブログより：感動の作り方

まつむら塾の実現学では、「感動」をコミュニケーションのゴールに位置付けている。

人が感じ考え行動する循環において、コミュニケーションとは、自分の考えを話や身振りなどの行動で発信し、相手がそれを見聞きして感じることで受信した情報を理解する（考える）ことで返信することだ。

もしも商品を買って欲しければ、相手に商品を買いたいと考えさせなければならないはず。

だが、相手は感じることで受信するので、何かを感じることで買うという行動を誘発させる必要が有る。

僕はこの「感じて行動するプロセス」を「感動」と位置付けた。

だが、感じたことを思考するだけで、僕たちは本当に行動するだろうか。

行動を起こすには、損得や善悪などの判断は欠かせないが、それが行動を起こす起爆剤になるとは思えない。

そこで、改めて僕は、感動について再考してみることにした。

.

辞書を引くと、感動とは・・・

- ① 強い感銘を受けて深く心を動かすこと。
- ② 人の心を動かしてある感情を催させること。
- ③ 他からの刺激に反応すること。作用を受けて動くこと。

と、3つの説明がなされている。

「①深く心を動かす」とは、深く（強く）感じる（受信する）ことを指すだろう。

「③刺激に反応、動くこと」とは、まさに感じる（受信する）ことが行動を誘発することを指すだろう。

だが、「②心を動かして感情を催す」とは、明らかに新たなルートを示している。

つまり、「思考」とは異なる「感情」という新たな概念が、「感じる」と「行動」を繋いでいる。

.

「感情（かんじょう）」とは、ヒトなどの動物がものごとや対象に対して抱く「気持ち」のことで、喜怒哀楽に代表される・・・とのこと。

つまり、先ほどの②の説明は、「感動とは、人の心を動かして喜怒哀楽などの感情を催させること。」と読み替

えられる。

これは、僕にとって由々しき問題だが、冷静に考えてみれば十分に合点がいく話だ。

行動を継続するには思考は欠かせないが、行動を起こすトリガーとしての感情の役割は見逃すわけにはいかない。

そもそも「気持ち」とは何なのか。

喜びや怒りなどの「感情（気持ち）」は、寒さや痛みなどの「感覚（感じる）」とは異なるものだ。

「情（なさけ）」には、思考部分が感じられるし、「情報」が「情けに報いる」であることも意味深い。

・

そこで、今度は「感情」についてさらに調べてみると、様々な分類の中に「プルチックの感情の輪」を見つけた。

これは、1980年に心理学者のロバート・プルチックが提示した考え方で、対義関係にある4組8つの基本感情に、強弱の派生感情を加えたもの。

基本感情：強い感情>弱い感情⇔反対の弱い感情<反対の強い感情：反対の基本感情・・・を判例とすれば、

1.喜び(Joy)：恍惚(Ecstasy)>平穏(Serenity)⇔憂い(Pensiveness)<悲痛(Grief)：悲しみ(Sadness)

2.期待(Anticipation)：警戒(Vigilance)>興味(Interest)⇔動揺(Distracton)<驚嘆(Amazement)：驚き(Surprise)

3.怒り(Anger)：激怒(Rage)>煩さ(Annoyance)⇔心配(Apprehension)<恐怖(Terror)：恐れ(Fear)

4.嫌悪(Disgust)：憎悪(Loathing)>退屈(Boredom)⇔容認(Acceptance)<感嘆(Admiration)：信頼(Trust)

こうしてながめると、むしろ「行動の引き金となる思考」と言い換えても良いようにさえ思える。

・

さて、話を「感動」に戻そう。

感じる→考える→行動する→感じる→・・・のサイクルについて、疑問は無い。

だが、「考える」には、少なくとも二つ以上のルートがあり、その一つが「感情（気持ち）」だというのが今日の気付きだ。

ちなみに、「感情」の反対は「感情的⇔理性的」から類推して「理性」だと僕は思う。

したがって、「感動=感じると行動をつなぐもの」だとすれば、それは「感情と理性」に分類できるのかもしれない。

さあ大変だ。

まつむら塾の実現学・交流編第5回「感動の作り方」は、大至急作り直すことにしよう。

<https://nanoni.co.jp/20240213-2/>

.....

4. 今週の動向+今後の予定（下記以外はまつむら塾受付中）

【凡例】◎：要連絡、○：要申込、×：一般参加不可

■今週の動向

(火) 02/20 笑恵館作業日

交流◎：09-13時 よろず相談会（笑恵館）

講義○：17-19時 まつむら塾実現学_火朝 B12（笑恵館）

(水) 02/21 笑恵館作業日

診療×：09-10時 整形外科・リハビリ（関東中央病院）

出頭×：13-14時 玉川警察署（等々力）

講義○：22-24時 まつむら塾実現学 B31（zoom）

（木）02/22 笑恵館作業日

交流◎：10-12時 笑恵館 de シネマ_4 木朝（笑恵館）

会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_4 木（笑恵館）

交流◎：19-21時 笑恵館 de シネマ_4 木夜（笑恵館）

（金）02/23 笑恵館作業日

（土）02/24 笑恵館作業日

交流◎：09-17時 よろず相談会（笑恵館）

（日）02/25 休業日

（月）02/26 笑恵館作業日

■今後の予定

02/27 会議○：20-21時 LR 定例会議_4 火（zoom）

03/02 交流◎：10-17時 よろず相談会_土（笑恵館）

03/10 会議○：20-21時 100SMILES_2 日（zoom）

03/10 会議○：21-22時 八島花文化財団事務局 M_2 日（zoom）

03/12 会議○：20-21時 LR 定例会議_2 火（zoom）

03/14 会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_2 木（笑恵館）

03/16 交流○：18-20時 住人食事会_3 土（笑恵館）

03/21 交流◎：13-18時 なるほどデイ_3 木（笑恵館）

03/21 交流◎：18-20時 持ち寄り食事会_3 木（笑恵館）

03/24 交流○：10-14時 名栗の森 OSC 例会_4 日（飯能）

03/28 交流◎：10-12時 笑恵館 de シネマ_4 木朝（笑恵館）

03/28 会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_4 木（笑恵館）

03/28 交流◎：19-21時 笑恵館 de シネマ_4 木夜（笑恵館）

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

5. アクセスポイント

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669

自宅：

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://shokeikan.com/>

主な所属団体：

株式会社なのに（取締役・平社員）

<http://nanoni.co.jp/>

一般社団法人日本土地資源協会（代表理事）

<http://land-resource.org/>

特手非営利活動法人 HOME-FOR-ALL（事務局長）

<http://www.home-for-all.org/>

.....

6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事などの情報をほぼ毎週お届けします。

参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://eepurl.com/dHjgFX>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>